

One Team Hokuetsu ⑬



5月8日（金）おはようございます。

山口先生は、どなたにインタビューされる
のでしょうか。



こんにちは！理科（物理）担当の山口です。今日は数学の平野先生にインタビューします。



山口：休校で授業がありませんが、先生は学校で何をしているんですか？

平野：自宅学習用の課題の解説の作成と Gsuite の運用について研究しています。

山口：朝からずっとパソコンに向かっていますが、もう昼過ぎですよ！かなり時間をかけていますね。

平野：課題の解説は生徒の皆さんと顔を合わせられないのでわかりにくいところをいつもより詳しく書いています。

山口：なんだか楽しそうに作っていますね。

平野：昔から好きなんですよ。小学校の頃も算数の問題がわからない友達に少しずつヒントを出して行って、その友達が「わかった!」と笑顔になるのを見るのが好きでした。

山口：それ、先生と同じですね（笑）

平野：はい。それが教員を目指したきっかけのひとつでもあります。中学校の頃にはもう教員になると決めていました。

山口：ということはほかにも目指したきっかけがありそうですね？

平野：そうですね。やっぱり野球の影響もかなり大きいです。中学校の野球部の顧問が数学の担当教員で、その先生のようになりたいと当時は考えていましたね。

山口：なんだか話の流れから考えると中学校の先生の方がなりたそうですがなぜ高校の先生に？

平野：数学も野球も高校の方が魅力的でした。高校の数学は難しい問題もたくさん出てきますが、それを解いていくことがとても楽しくて。教わった公式をうまく使えば必ず解けるのがゲームをクリアしたときみたいに快感ですね（笑）
また、高校では野球にも打ち込みました。硬式のボールに1秒でも触っていたいと思うほどでした。

山口：高校の方が公式と硬式の魅力が大きかったんですね。

平野：…。

山口：平野先生にとって数学の魅力ってなんですか？

平野：公式や考え方をうまく使えばどんどん先に進めることです。覚えたことを組み合わせるとさらに先に進めたり、難しい問題を解くことができたりするところです。ある種ゲームみたいな感覚で進めるのが楽しいです。

山口：ここでこの道具を使って、このボスにはこの必殺技みたいな？

平野：そうですそうです！

山口：ゲーム好きなんですね。私も好きでした。

平野：あと、スポーツのゲームから野球について学んだこともあります。回転とか打球の角度とか。

山口：わかります!逆に勉強したことがゲームに活かされることもありますよね。連休中に部屋の掃除をしていたら昔苦労していたパズルが出てきたんですけど、やり直してみたら案外簡単だったんです。

平野：年取るとなぜかできるようになることってありますよね。ゲームはほんの一例ですが、意外なところで物事は、実はつながっているということを見つけて実践するのは好きですね。今までの人生の中で、勉強や部活などで身につけた感覚を仕事に使えたらいいなと思います。

山口：確かに生徒の皆さんにはいろいろな経験をしてほしいですね。あとはそれを使えるようになってほしい。思ったより話が弾みましたね。最後に皆さんにメッセージをお願いします。

平野：私の好きな言葉で「耐雪梅花麗」というものがあります。先ほども話しましたがどんなこともつながっているはずです。今は不要不急な外出ができない状態ですが、それがきっかけで私たちも G suite のように ICT についてもっと学ばなければいけないと気づかされました。教員は教材の研究のために、生徒の皆さんは効率よく勉強するために ICT を正しく使い、より良い人生を送るためのツールの一つにしてほしいと思います。

また、どんなことにも意味はあるということに気づく瞬間は今かもしれないし働いてからかもしれない。それを意識して高校生活でやるべきことを全力でやるのが大切だと感じてほしいと思います。今は耐え、いつか花開くことを願っています。

山口：平野先生、ありがとうございました。

臨時休校が再延長されました。しかし、負けずに、先生方からの熱いメッセージを皆さんにお届けします。みんなでこの試練を乗り越えていきましょう。